

危険な地すべり地域に これ以上、土砂の埋め込みやめて！



目片市長に要望書を提出。岸本市議と下尾さん

10月16日、伊香立下龍華在任の6名のみなさんの連名により、「農地の高上げと称して土砂の埋め込みが行われ、周辺住民に被害を与えている」とから市に指導監督を求める要望書「目片市長に提出されました。住民代表として下尾洋一さん、慧子さん、そして岸本市議が同席しました。」

危険な地すべり地域に土砂の山

下龍華地域は地すべり区域に指定された危険な地域です。過去にも4名の方が亡くなられています。

平成5年頃には下々谷地域において、広大な土地が埋め込まれ、ダンプによる土砂の搬入等で周辺住民に迷惑をかけてきました。

続いて平成15年から字金田地域で田畑の高上げをするとして、土砂の埋め込みが行われてきました。

平成17年に、住民と自治会役員、業者との間で「道路より高くしない」「宅地より高くしない」「排水路をつける」との約束が交わされました。

好評！ ゆずりますコーナー

9月30日号で紹介しました、鏡台とホームコタツ付き座卓は、2つともすぐに申し込みがありました。ゆずる方にもゆずられる方にも大変喜んでいただきました。今後も、このコーナーのご利用を！申し込みは、谷(594-0190)まで
詩・俳句・短歌などの投稿も歓迎！

悪質な業者が農地の高上げや、果樹園の造成をするからと、土砂にまぎれて産業廃棄物を持ち込む例が後をたちません。中核市へ移行すれば、県が行っている産業廃棄物に関する業務は大津市が全面的に行うことになりました。行政指導などはいついられませんが、毅然とした対応を期待します。……
岸本のり子

★ 市道に埋められた土砂の撤去については、期限を決め、指導し、守られないときには法的手段も考える。と約束

★ 土砂の流出を防ぐため、安全な勾配を守る。こと。期限がすぎていることについては行政指導を行う。

しかし、業者は約束を守らず、高上げ工事の許可期限が過ぎててもなお、ダンプの搬入は続いています。下尾さんたちは、即刻土砂の持ち込みはやめること、せめて交わした約束は守ること、周辺住民の安全を守るよう市が毅然と対応するよう大津市長に強く求めました。

市長は



こんにちは

岸本のり子です

発行
連絡先

日本共産党
大津湖西地区委員会
岸本のり子
大津市和邇春田2丁目
TEL594/60091

07年10月21日号

20

日本共産党

周辺住民が安心して暮らせるように！